



新たに2店舗を食品ロス削減推進協力店に認定

事業者の創意・工夫により、食品ロス（売れ残りや食べ残し、期限切れなど、本来食べることができたにもかかわらず、廃棄されてしまう食品）を削減し、食資源を守る取り組みを行っている飲食店を認定しました。



株式会社LIGUNAはだめし

- 所在地 梶野町5-8-26
LIGUNA/O 1F
- 電話番号 070-3962-7336
- 営業時間 11:30~18:00
- 定休日 日曜日、祝日
- お店から一言



お客様が食べられる量のお声がけや小さ目サイズの提供をしております。アレルギー対応、食材のアレンジ等食品ロスの削減に努め、またお客様のご協力があり認定いただけましたことをお礼申し上げます。今後ともご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

OYAKI CAFE キイロ

- 所在地 梶野町5-9-8
- 電話番号 042-316-3109
- 営業時間 10:30~18:00
- 定休日 日曜日、月曜日
- お店から一言



当店では商品の保存方法を丁寧に説明する、残さず食べられるようご希望の方にはカットして提供するなどの工夫をしています。また、材料の冷凍保存を仕込みの段階に組み込むことで大幅に食品ロスを削減することができました。今後も継続して行っていきたくと思っています。



新たに1店舗をリサイクル推進協力店に認定

環境に配慮した商品を消費者が選択できる販売方法の導入等、ごみの減量・資源化に取り組んでいる事業所を認定しました。



アイシティ 武蔵小金井店

- 所在地 本町6-14-28
アクウェルモール2階
- 電話番号 042-316-7815
- 営業時間 9:30~19:30
- 定休日 年中無休(休館日を除く)

■お店から一言

『アイシティecoプロジェクト』を通して、使い捨てコンタクトレンズ空ケースを回収し、資源の再利用を行っています。またマイバッグ特典で、ショッピングバッグ排出の削減に努めています。これからも地域の皆さんと協力しながら、リサイクル推進協力店として環境対策に取り組んでいきます。



皆さん
ぜひ
ご利用
ください



燃やすごみの中の紙ごみなどの分別徹底をお願いします！！

燃やすごみの中には紙ごみなどの資源物がまだまだ混入しており、ざつがみは全体の約40%を占めています。ざつがみは資源です。燃やすごみには混ぜず、分別しましょう！また、ごみの減量で一番大切なことは、ごみになるものを元から減らす「リデュース（発生抑制）」、次に大切なものは何度も再使用する「リユース」、そして、分別を徹底し資源になるものを捨てずに再生利用する「リサイクル」のこの3Rがとても重要

です。

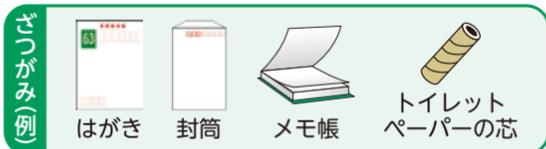
本市では、収集した燃やすごみを、日野市にある3市（日野市・国分寺市・小金井市）共同の浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設で焼却処理しています。そのため、施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するため、さらなる燃やすごみの減量・資源物分別の徹底に努めていくことが必要です。

新聞や雑誌、ざつがみなどの資源となる紙は、分別して「古紙・布の日」に

写真のように、燃やすごみの中にまだまだ多くの資源となる紙類やペットボトルなどが混ざっています。混ぜればごみ、分ければ資源。分別の徹底にご理解・ご協力をお願いいたします。



紙製カップ麺容器、紙製ヨーグルト容器のように防水加工された紙は、難再生古紙として拠点回収しています。



古紙・布の日に出してください

ざつがみリサイクル袋をご活用ください

小さなメモ用紙、紙切れ、タバコの箱、はがきや封筒などは燃やすごみに捨ててしまいがちですが、これらも資源となる「ざつがみ」です。ざつがみは、雑誌の間にはさむか、紙袋に入れて出してください。

1cm四方以上の紙であれば資源になります！

市ではこうした燃やすごみ内に混入される紙ごみの減量のため、新聞紙を使用して、市内の障がい者通所施設・作業所で作製した「ざつがみリサイクル袋」を、一部公共施設にて市民の希望者へ無料配布しています。ぜひご活用ください。



ざつがみリサイクル袋配布場所

公民館名称	住所	公民館名称	住所
本館	本町2-15-11	緑分館	緑町3-3-23
貫井南分館	貫井南町4-3-23	貫井北分館	貫井北町1-11-12
東分館	東町1-39-1		

※上記公民館5館のほか、市役所第二庁舎4階ごみ対策課でも配布しております。

ざつがみリサイクル袋は、自宅で簡単に作製できます。作り方は市ホームページに掲載しています。詳しくは、右記二次元コードからご覧ください。

